

平成25年度

動物生息調査報告書

自然再生モデル林

中赤石山国有林2060林班い1小班



津軽白神森林生態系保全センター

平成25年度 動物生息調査

(自然再生モデル林 中赤石山国有林2060林班い1小班)

1.はじめに

津軽白神森林生態系保全センターでは、平成20年度に奥赤石川林道沿いの中赤石山国有林2060林班い1小班を『自然再生モデル林(面積:0.91ha)』として設定した。

このモデル林内には、1箇所10m×30mのプロットが3箇所設けられており、そのプロット内の一部を抜き伐りし、稚樹の発生状況 及び動物の生息調査を行っています。

今年度も、センサーカメラによる動物生息調査を実施したので調査結果を報告する。

2.調査概要

センサーカメラは、別添 設置箇所のとおり、自然再生モデル林のAプロット内に1箇所設置した。

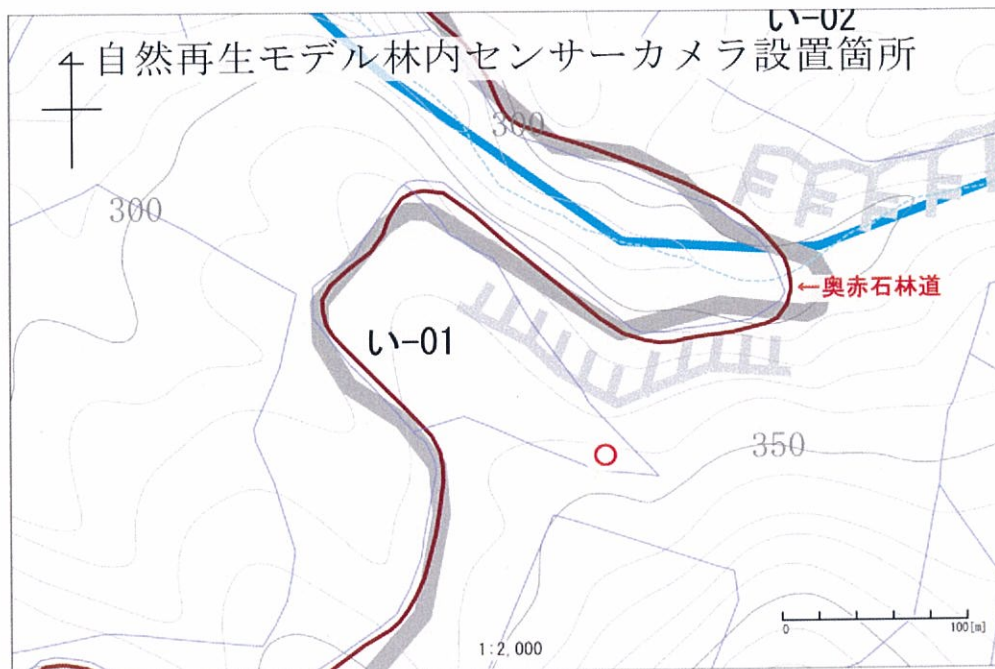
調査期間と調査回数・調査日数は、6月5日～11月7日までの 10回 延べ54日間である。

誘引物として、ハチミツ と ラビット用固形餌を用いた。



平成20年度設定 自然再生モデル林 中赤石山国有林2060林班い1小班

平成25年度 センサーカメラ設置箇所略図



◎ 第 1 回調査

設 置 場 所 東北森林管理局 津軽森林管理署 中赤石山国有林2060林班い1小班 調査地点 A

森 林 タイ プ スギ人工林

林 齢 27年生

方 位 北西

誘 因 物 な し

装置設置日 2013.6.5

装置回収日 2013.6.13 9 日間

【 現地調査 】

月 日	時 刻	天 候	撮影数	痕 跡 等	備 考
2013.6.13	11:30	晴れ	22		

【 現地調査 】

(調査地点 A)				
No.	月 日	時 刻	確 認 種	備 考
1	6.5	11:47	-	
2		11:48	-	
3		14:13	-	
4	6.6	9:22	-	
5		10:16	ニホンザル	
6	6.7	13:28	-	
7	6.8	7:50	-	
8	6.9	14:57	-	
9		15:58	-	
10	6.10	13:16	-	
11		15:45	-	
12		17:25	-	
13	6.11	13:23	-	
14		13:27	-	
15		16:37	ツキノワグマ	
16		"	ツキノワグマ	
17		"	-	
18		"	正体不明	
19		16:38	ツキノワグマ	
20	6.12	7:43	-	
21		15:21	-	
22	6.13	7:15	-	
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

ニホンザル



ツキノワグマ



◎ 第 3 回調査

設 置 場 所 東北森林管理局 津軽森林管理署 中赤石山国有林2060林班い1小班 調査地点 A

森 林 タイ プ スギ人工林

林 齢 27年生

方 位 北西

誘 因 物 ラビット用餌

装置設置日 2013.7.12

装置回収日 2013.7.26 15 日間

【現地調査】

月 日	時 刻	天 候	撮影数	痕 跡 等	備 考
2013.7.16	12:10	晴れ	2/26	採餌跡もなし	

【現地調査】

(調査地点 A)				
No.	月 日	時 刻	確 認 種	備 考
1	7.12	10:55	-	
2		10:59	不 明	
3		11:00	-	
4	7.13	13:17	-	
5		13:22	-	
6		13:23	-	
7		13:36	-	
8		13:37	-	
9		14:08	-	
10		14:13	-	
11		14:14	-	
12		14:15	-	
13	7.14	10:12	カモシカ	親子
14		10:13	カモシカ	親子
15	7.17	10:48	-	
16	7.18	13:38	-	
17	7.19	3:47	-	
18		3:50	-	
19		7:05	-	
20	7.20	1:51	-	
21		13:25	-	
22	7.21	3:52	-	
23		4:03	-	
24	7.22	3:55	-	
25	7.24	4:00	-	
26	7.26	12:07	-	
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

ニホンカモシカの親子



◎ 第 7 回調査

設 置 場 所 東北森林管理局 津軽森林管理署 中赤石山国有林2060林班い1小班 調査地点 A

森 林 タイ プ スギ人工林

林 齢 27年生

方 位 北西

誘 因 物 ラビット用餌

装置設置日 2013.9.10

装置回収日 2013.9.25 16 日間

【現地調査】

月 日	時 刻	天 候	撮影数	痕 跡 等	備 考
2013.9.25	11:00	曇り	2/17	採餌跡もなし	

【現地調査】

(調査地点 A)				
No.	月 日	時 刻	確 認 種	備 考
1	9.10	11:29	-	
2		21:48	-	
3		23:07	コウモリ	
4		23:37	-	
5	9.11	20:34	-	
6		21:58	-	
7	9.12	21:06	-	
8	9.14	2:44	-	
9		13:01	-	
10		21:06	コウモリ	
11	9.22	4:18	-	
12		5:07	-	
13		5:22	-	
14		17:58	-	
15		20:25	-	
16	9.23	5:07	-	
17	9.24	11:00	-	
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

コウモリ



◎ 第 10 回調査

設 置 場 所 東北森林管理局 津軽森林管理署 中赤石山国有林2060林班い1小班 調査地点 A

森 林 タイ プ スギ人工林

林 齢 27年生

方 位 北西

誘 因 物 な し

装置設置日 2013.10.25

装置回収日 2013.11.7 14 日間

【現地調査】

月 日	時 刻	天 候	撮影数	痕 跡 等	備 考
2013.11.7	11:00	雨	2/8		

【現地調査】

(調査地点 A)				
No.	月 日	時 刻	確 認 種	備 考
1	10.29	15:07	ニホンザル	
2	10.31	17:52	-	
3		19:08	-	
4	11.3	15:19	-	
5		15:20	ニホンザル	
6		15:26	-	
7	11.6	22:19	-	
8		22:47	-	
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				

ニホンザル



ニホンザル



3.調査結果

今年度の調査は、1箇所 10回 延べ54日間にわたって実施した。

センサーカメラにより 撮影確認された種は、ニホンザル3回・ニホンカモシカ1回・ツキノワグマ1回・コウモリが2回である。

この内、ニホンカモシカは親子が撮影確認された。カモシカの子供は母親と生活することから、この成獣は雌である。

ツキノワグマについては、本モデル林内では 平成23年度に 初めて確認されていた。

平成23年度の本報告では、「平成23年度に自然再生モデル林の本数調整伐 が実施され 林内に空間ができたことにより、ツキノワグマのような大型の動物類も 比較的移動しやすくなったことも一因 と考えている」と報告していることから、ツキノワグマの 移動の通過点等になっているものと思われる。

また、第7回目の調査で、コウモリが確認された。今年度、東赤石山国有林2057林班ぬ2小班(自然再生活動拠点)でも、飛翔するコウモリが撮影確認されている。

なお、本調査においては、誘引物として ハチミツとラビット用固形餌 を用いたが、どの調査においても採餌された跡は無かった。



センサーカメラ：フィールド・ノート Ds700

今回の調査では、子供連れのニホンカモシカが撮影されるなど、白神山地周辺地域での豊かな生態系の一端を確認することが出来ました。

今後も調査を続けてまいります。